

# 播但線全線開通 100 周年 ～ 65.7kmの物語～

播但線は、平成 18 年 4 月 1 日に姫路・和田山間、全線開通 100 周年を迎えます。

## 【播但線の歴史】

播但線の歴史を振り返ると、明治政府は生野鉱山の近代化を進めるべく、鉱山関連物資の輸送のために生野鉱山と飾磨港を結ぶ馬車道を整備したことに始まります。馬車道はフランス人技師シスレイが設計し、1873 年(明治 6 年)に着工、1876 年(明治 9 年)に開通しました。その後、物資輸送は鉄道にかわり、明治 26 年に播但鉄道が飾磨～生野間汽車鉄道敷設の免許を取得し、翌明治 27 年に鉄道の敷設工事に着手し、明治 39 年に和田山まで開通しました。以来、但馬と播磨を結ぶ交通の大動脈として地域経済の発展と、地域住民の生活の向上に大きく寄与してきました。

- 明治 27 年(1894 年) 7 月 1 日/姫路～鶴居間開通
- 明治 27 年(1894 年) 7 月 26 日/鶴居～寺前間開通
- 明治 28 年(1895 年) 1 月 15 日/寺前～長谷間開通
- 明治 28 年(1895 年) 4 月 17 日/姫路～飾磨間、長谷～生野間開通
- 明治 29 年(1896 年) 5 月 23 日/生野～和田山間延長敷設免許取得
- 明治 34 年(1901 年) 8 月 29 日/生野～新井間開通
- 明治 36 年(1903 年) 6 月 1 日/播但鉄道から山陽鉄道へ譲渡
- 明治 39 年(1906 年) 4 月 1 日/新井～和田山間が開業し、播但線全線が開通
- 昭和 34 年(1959 年) 4 月 6 日/臨時列車の機関士、機関助士が生野隧道で窒息したまま運転。長谷・生野間の真名谷隧道で機関車と客車が脱線大破し、機関士と機関助士が死亡した。
- 昭和 43 年(1968 年) 10 月 5 日/天皇、皇后両陛下、丹後・但馬路へ行幸啓
- 昭和 47 年(1972 年) 3 月 15 日/播但線経由による大阪・鳥取間特急「はまかぜ」運転開始
- 昭和 47 年(1972 年) 9 月 24 日/機関車 3 重連による「SL さよなら列車」運転  
～ 30 日
- 平成 6 年(1994 年) 5 月 23 日/天皇、皇后両陛下が但馬へ行幸啓「竹田～姫路間」で御召列車を運行
- 平成 10 年(1998 年) 3 月 14 日/姫路～寺前間電化

## 【播但線の利便性の向上を目指して】

現在、日本海と瀬戸内海を結ぶ播但線複線電化促進期成同盟会(但馬各市町、神河町以南の播但線沿線市町等で構成)では、寺前駅から和田山駅間(延長約 36.1 km)の電化、増便、車両の増結、及び山陽本線・山陰本線との接続向上等、利便性の向上をめざした活動を行っています。

## 【100 周年記念事業の実施】

同盟会では播但線全線開通 100 周年にちなんで、記念事業を計画しています。播但線沿線の様々な歴史文化・自然環境等の資源を観光の振興に結び付け、それに伴う播但線の利用者増につながればと考えています。

### ◆予定している播但線全線開通 100 周年記念事業

#### ○ 播但線 100 周年ピーアール

平成 18 年 4 月 1 日(土)に和田山駅においてオープニングセレモニーを開催

#### ○ JR ふれあいハイキング

- ・平成 18 年 4 月 16 日(日)「生野銀山へいくろう祭り」会場へのウォーキング
- ・秋には市川町で開催予定

#### ○ 親子で楽しむ鉄道おもちゃのイベント

- ・平成 18 年 8 月 5 日(土)、6 日(日)神河町長谷にて



写真提供：朝来市生野町口銀谷  
石黒幸夫氏

【問い合わせ】企画部まちづくり推進プロジェクト  
TEL 679 - 5806 (直通)